トピックス

産業技術総合研究所関西センター
設立記念事業を開催

人間・生活環境のための産業科学技術を指向する

産総研関西センターは大阪工業技術研究所、電子技術総合研究所、計量研究所、地質調査所の関西にあるブランチを母体として、西日本最大規模の公的研究機関として本年４月に発足しました。7月6日には帝国ホテル大阪において、産業界、大学、官公庁等から450名を超える出席者のもと、設立記念事業が開催されました。記念事業は第一部設立記念シンポジウム、第二部設立記念パーティーの二部構成で催されました。

吉川理事長挨拶から

産業技術力の向上は、人類の大きな問題を解決するために必要不可欠であることが今や共通の認識になっている。このような背景のもと、社会のための科学技術を生み出す創造的研究者集団として産総研が４月からスタートした。産業界とのこれまでの長い研究協力、産業協力の蓄積をベースに、人間とくらしに密着したエンジニアリングをめざす関西センターへの期待とするとともに、シンポジウムの実りある成果を祈念する。

(右上)領木新一郎　氏
社団法人大阪工業会会長
(右下)中嶋　誠　氏
近畿経済産業局長
(上)吉田　裕　氏
新エネルギー・産業技術総合開発機構理事